



2025年12月25日

各 位

会社名 株式会社キャスター  
代表者名 代表取締役 中川祥太  
(コード番号: 9331 東証グロース市場)  
問い合わせ先 執行役員 勝見彩乃  
TEL. 050-5893-4549

(訂正) 「2025年8月期 決算説明資料」及び  
「中期経営計画 -事業計画及び成長可能性に関する事項-」の一部訂正に関するお知らせ

2025年10月10日に公表いたしました「2025年8月期 決算説明資料」及び「中期経営計画 -事業計画及び成長可能性に関する事項-」の記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正理由

「2025年8月期 決算説明資料」及び「中期経営計画 -事業計画及び成長可能性に関する事項-」のうち、2026年8月期業績予想におけるBPaaS事業のARPU（顧客平均単価）の数値に誤りがありましたので、これを訂正するものであります。

2. 訂正内容

別紙をご参照ください。訂正箇所は赤い四角で囲んでおります。

以 上

【別紙】

① 「2025年8月期 決算説明資料」23ページ

(訂正前)

2026年8月期 業績予想 1 2 3 4

→ 業績予想ハイライト

2025年8月期に引き続いだ増収見込み。前期終盤では既に単月黒字も達成しており、粗利率改善と販管費の最適化などにより、通期での黒字着地を見込む

売上高

2026/8期(予想)	うちBPaaS事業稼働社数
<b>52.3億円※</b>	1,076社
前期比+14.0%	前期 964社
うちBPaaS事業ARPU	
<b>30.2万円</b>	
前期 28.7万円	

営業利益

2026/8期(予想)
<b>0.1億円</b>
前期 △382百万円

※稼働社数は、対象期間最終月時点での稼働社数  
※ARPUは、BPaaS事業の年間売上を、前期末時点稼働社数に期中の開始社数の二分の一（月途中開始案件を読み概算値として算出）を加え解約社数を減じた数で除した数値

© Caster Co.Ltd. 23

(訂正後)

2026年8月期 業績予想 1 2 3 4

→ 業績予想ハイライト

2025年8月期に引き続いだ増収見込み。前期終盤では既に単月黒字も達成しており、粗利率改善と販管費の最適化などにより、通期での黒字着地を見込む

売上高

2026/8期(予想)	うちBPaaS事業稼働社数
<b>52.3億円※</b>	1,076社
前期比+14.0%	前期 964社
うちBPaaS事業ARPU	
<b>29.8万円</b>	
前期 29.8万円	

営業利益

2026/8期(予想)
<b>0.1億円</b>
前期 △382百万円

※稼働社数は、対象期間最終月時点での稼働社数  
※ARPUは、BPaaS事業の年間売上を、前期末時点稼働社数に期中の開始社数の二分の一（月途中開始案件を読み概算値として算出）を加え解約社数を減じた数で除した数値

© Caster Co.Ltd. 23

② 「中期経営計画 -事業計画及び成長可能性に関する事項-」 45 ページ

(訂正前)

中期経営計画

→ 2026年8月期 連結業績予想ハイライト

2025年8月期に引き続いて増収見込み。前期終盤では既に単月黒字も達成しており、粗利率改善と販管費の最適化などにより、通期での黒字着地を見込む

売上高	営業利益
<p>2026/8期(予想) <b>52.3 億円※</b> 前期比+14.0%</p> <p>うちBPaaS事業稼働社数 1,076社 前年964社</p> <p>うちBPaaS事業ARPU 30.2万円 前年28.7万円</p>	<p>2026/8期(予想) <b>0.1 億円</b> 前期△382百万円</p>

※稼働社数は、対象期間最終月時点での稼働社数  
※ARPUは、BPaaSの年間売上を、期末時点稼働社数に期中の開始社数の二分の一（月途中開始案件を踏み概算値として算出）を加え解約社数を減じた数で除した数値  
※子会社の連結化や新規事業の拡大により事業構造が多様化する中、従来の開示指標が、グループ全体の業績や成長性を代表するものとして受け取られかねず。  
現状の事業構造との乖離が懸念される状況となっておりました。特に、今後重点を置いていくBPaaS領域やAI領域においては、従来の指標が実態と乖離するリスクもあることから、  
当社としては情報の正確性及び投資家の皆様への公平な情報提供という観点で、開示の見直しを行うことといたしました。

© 2025 Caster Co.Ltd. 45

(訂正後)

中期経営計画

→ 2026年8月期 連結業績予想ハイライト

2025年8月期に引き続いて増収見込み。前期終盤では既に単月黒字も達成しており、粗利率改善と販管費の最適化などにより、通期での黒字着地を見込む

売上高	営業利益
<p>2026/8期 (予想) <b>52.3 億円※</b> 前期比+14.0%</p> <p>うちBPaaS事業稼働社数 1,076社 前年964社</p> <p>うちBPaaS事業ARPU 29.8万円 前年29.8万円</p>	<p>2026/8期 (予想) <b>0.1 億円</b> 前期△382百万円</p>

※稼働社数は、対象期間最終月時点での稼働社数  
※ARPUは、BPaaSの年間売上を、期末時点稼働社数に期中の開始社数の二分の一（月途中開始案件を踏み概算値として算出）を加え解約社数を減じた数で除した数値  
※子会社の連結化や新規事業の拡大により事業構造が多様化する中、従来の開示指標が、グループ全体の業績や成長性を代表するものとして受け取られかねず。  
現状の事業構造との乖離が懸念される状況となっておりました。特に、今後重点を置いていくBPaaS領域やAI領域においては、従来の指標が実態と乖離するリスクもあることから、  
当社としては情報の正確性及び投資家の皆様への公平な情報提供という観点で、開示の見直しを行うことといたしました。

© 2025 Caster Co.Ltd. 45